

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

号外

令和5年2月発行
地域版(中川区 富田地区限定)
立憲民主編集部
〒102-0093 東京都千代田区
平河町2-12-4 ふじビル3F
TEL 03-6811-2301

久野美穂

ネットワーク

通信

名古屋市議員



生活道路の危険の解消と防災公園完成へ

生活道路の危険の解消

戸田地域の皆さんから、こんなお声をお聞きしました。

「車の交通量が非常に多く、しかも歩道が狭く、歩くのが怖い道がある。」

「車が怖いから戸田川の川原の砂利道を通っているけど歩きにくい。

舗装してもらえないか」

「戸田川に橋があれば春田駅、富田中学校にも安全に行けるのに」



本会議でボードを掲げ質問する久野美穂

そこで! 久野美穂は、令和元年6月、本会議質問にて、戸田地区の生活道路の危険性を訴え、以下の3つの対策を提案しました。

- 1 横断歩道の設置
- 2 砂利道の整備
- 3 戸田川に歩行橋の設置

地域の願い、その後どうなった?

1. 横断歩道が設置されました 令和2年8月

地域の皆さんと何度も話し合い、と一緒に警察署へ陳情にも行きました。



「町づくりを考える会」の皆さんとの話し合い



横断歩道設置に向けて設置現場での話し合い



設置後

車が止まってくれるので、安心して渡れます(中学生の声)

2. 令和5年3月 砂利道舗装、完了します

舗装が完了すれば、安全・快適に通行できます。



砂利道を通学する中学生



砂利道舗装工事

3. 戸田川上に、歩行橋の設置に向けて、地域の皆さんと頑張っています

▶ 危険道路の現状

袖に触れるほどの近さで車が通り過ぎる中、通勤・通学しています。

こんな危険な道路を戸田地区と春田地区の皆さんがたくさん行き来しています。歩行橋の設置は住民の長年の悲願です。



「町づくりを考える会」の皆さんと交通量の調査を行いました 令和3年11月

朝のラッシュ時は1時間に、800台をこえる車がすごいスピードで行き交っています。非常に危険な道路であることが改めてわかりました。



日時 (令和3年)	車・バイク			歩行者・自転車		
	東行き	西行き	合計	東行き	西行き	合計
11/2(火) 7:30~8:30	502台	290台	792台	154人	33人	187人
11/4(木) 7:30~8:30	572台	319台	891台	167人	31人	198人
11/5(金) 7:30~8:30	501台	332台	833台	146人	28人	174人

副市長に現場を視てもらいました

令和4年10月



副市長に橋の設置について陳情を行いました

令和4年10月



左から 久野美穂
(明正学区) 吉山委員長
(春田学区) 鈴木委員長
(富田中学) 高橋PTA会長
松雄副市長
(戸田学区) 諸岡委員長

防災公園完成へ

地域の皆さんと公園のデザイン、必要な防災器具、健康遊具等の設置について話し合いをしました。地域の声反映された公園になります。完成した公園で、令和5年3月19日(日)には、明正自治会、明正消防団合同主催の防災訓練が開催されます。

